



第25回 ジャパンクラシック ベンチプレス選手権大会

【2024年世界クラシック&エクイップベンチプレス選手権大会 代表選考会】

開催要項

日時：2024年1月20日(土)～1月21日(日)

会場：野口ふれあい交流センター 〒874-0933 大分県別府市野口元町12番43号

主催：公益社団法人 日本パワーリフティング協会（JPA）

主管：大分県パワーリフティング協会

協力：JPA 九州ブロック

後援：スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本オリンピック委員会
別府市・別府市観光協会

参加区分：①一般男女（年齢制限無し）

②サブジュニア（カレンダーイヤー満14歳～18歳）

③ジュニア（カレンダーイヤー19歳～23歳）

④マスターズⅠ（カレンダーイヤー40歳～49歳）

マスターズⅡ（カレンダーイヤー50歳～59歳）

マスターズⅢ（カレンダーイヤー60歳～69歳）

マスターズⅣ（カレンダーイヤー70歳～79歳）

マスターズⅤ（カレンダーイヤー80歳以上）

※カレンダーイヤー＝大会開催年の12月31日時点における年齢

実施階級：男子 53 kg級（サブジュニア・ジュニアのみ）59 kg級, 66 kg級, 74 kg級, 83 kg級, 93 kg級,
105 kg級, 120 kg級, 120 kg超級

女子 43 kg級（サブジュニア・ジュニアのみ）47 kg級, 52 kg級, 57 kg級, 63 kg級, 69 kg級,
76 kg級, 84 kg級, 84 kg超級

出場資格：①2023年度のJPA選手登録済で日本国籍を有する男女、及び過去1年以上適法な
在留資格に基づき日本に滞在している外国籍の男女

※地方協会が未組織又は活動休止状態の場合は、下記のブロック長に連絡をとり、
当該ブロック内の都道府県協会に所属する選手として選手登録をすること

ブロック	氏名	所属県	E-mail	Tel
北海道・東北	太田 勇吉	青森県	ootay@lemon.plala.or.jp	017-718-1775
関東	寺門 浩之	茨城県	sakai236725@gmail.com	029-295-7806
北信越	北澤 国彦	長野県	info@nagano-power.org	090-2831-8509
東海	伊藤 教雄	愛知県	powerfit@mx2.tees.ne.jp	0533-67-4123
近畿	門 眞一郎	和歌山県	kado.sinitirou@violet.plala.or.jp	090-9111-3040
中国	濱本 清司	広島県	supportlife@support-l.jp	090-2095-5721
四国	高井 隆義	徳島県	takap1091@yahoo.co.jp	088-663-4705
九州・沖縄	実島 可斉	鹿児島県	yokahoyo@yahoo.co.jp	090-7453-9973

②取得有効期限内（2023年1月28日～2023年12月10日）までに、

下記に定められた参加標準記録を突破している者

男子	サブジュニア	ジュニア	マスターズⅠ	マスターズⅡ	マスターズⅢ	一般	B基準
53kg	77.5	110					
59kg	85	115	125	120	100	145	137.5
66kg	95	125	135	130	110	150	142.5
74kg	102.5	135	145	140	120	160	150
83kg	110	145	155	150	130	170	160
93kg	117.5	150	160	155	135	180	170
105kg	125	155	165	160	140	190	180
120kg	127.5	160	170	165	145	195	185
+120kg	130	165	175	170	150	200	190

女子	サブジュニア	ジュニア	マスターズⅠ	マスターズⅡ	マスターズⅢ	一般	B基準
43kg	32.5	37.5					
47kg	35	40	55	50	27.5	65	60
52kg	37.5	45	60	55	30	70	65
57kg	40	47.5	65	60	32.5	75	70
63kg	45	52.5	70	65	35	80	75
69kg	47.5	52.5	72.5	67.5	37.5	82.5	77.5
76kg	50	55	75	70	40	85	80
84kg	52.5	60	80	75	42.5	90	85
+84kg	55	62.5	85	80	45	95	90

※マスターズⅣ及びマスターズⅤは参加標準記録を設けないが、

上記の取得有効期限内に、ノーギアベンチプレス（3種目でも可）公認記録取得を必要とする

- ・以下の推薦枠に該当する者（一般のみ）は、**B 標準記録**突破を条件に申し込みを認める
 - a. ブロック推薦：都道府県大会優勝者又はブロック大会上位入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づき JPA 技術委員会が認めた者（ブロック毎に男女合計3名まで）

- ・以下の推薦枠に該当する者（全カテゴリー）は、当該大会の申し込みを認める
但し、一般カテゴリーは **B 標準記録**突破を必要とする

- b. 大会主管協会推薦：大会を主管する都道府県協会（大分県協会）に選手登録しており、
主管協会 理事長の推薦に基づき JPA 技術委員会が認めた者（各カテゴリー合わせて男女合計3名まで）

※実績と異なる階級への出場について：体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ
その重い階級への出場は認められる

（例：74kg 級で出場した際に、83kg 級の標準記録まで突破している選手は、66kg 級には出場できないが、
83kg 級には出場できる）

- ③大会前日、或いは Web 講習にて「アンチ・ドーピング講習会」を受講済の者
（受講日を申し込みフォームに入力してください。）

尚、アンチ・ドーピング講習会は、19日：19:00～、20日：19:00～（予定）より、

大会会場にて開催予定。申し込みはシクミネットの「イベント」より選択、大会会場の人数制限があり応募多数の際は先着順となります

- ④日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のアンチ・ドーピング規程により、

18歳未満の選手が大会参加する場合、「18歳未満競技者親権者同意書」の大会期間中の携帯を必要とする

- ⑤セコンドについては、以下の資格条件を満たしていること

1) JADA の日本アンチ・ドーピング規程違反を理由として、資格停止の対象となっていないこと

2) ドーピングに関連して、刑事上有罪となっていないこと

3) ドーピングに関連して、JPA の「ドーピング防止規程」に基づく処分を受けていないこと

4) ドーピングに関連して、所属する団体、事業所等で職務上の処分を受けていないこと

⇒詳細は、JPA ホームページでエントリー掲載時に掲載する

服装：JPA競技規則のノーギアによる服装に準じる（詳細はルールブックを参照）。

- ・リフティングスーツ（シングレット）とTシャツを着用すること
- ・シングレットとベルトは全て、JPARルールに適合していなければならない
- ・リストラップ、ニースリーブはIPF公認品のみ使用可

表彰：・個人戦：男女別各階級各カテゴリー別1～3位はメダルと賞状、同4～6位は賞状を授与

・優秀選手賞：一般・ジュニア・サブジュニア・マスターズより各1名、賞状を授与

※最優秀選手を選出したカテゴリーでは、IPFポイント2位の選手に対し上記の賞を授与する

・最優秀選手賞（文部科学大臣杯）：IPFポイント最上位者に、賞状を授与

・団体戦：①都道府県別団体戦＝男女混合1～6位まで賞状

②クラブ対抗戦＝男女混合1～6位まで賞状

団体戦参加資格は2023年度のJPA登録団体で、1団体3名以上。

※ダブルエントリーの場合、得点上位のカテゴリーを対象とする

団体戦 得点（1団体 上位5名までを集計対象とする）										
順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	12点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

ドーピング検査：①本大会は、JADAの日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会であり、数名をランダムに選んで検査を実施する

②本大会参加者は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす

③18歳未満の選手は「18歳未満競技者親権者同意書」を大会中は携帯し、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きの際は、その「18歳未満競技者親権者同意書」を提出しなければならない。同意書の提出がない場合、後日提出は可能である

④本大会は、TUE事前申請対象競技会となっているので、治療目的で禁止物質を使用している選手は、JADAにTUE申請を行うこと。（大会開催30日前までにJADAに必着）

スポーツくじ



本大会におけるアンチ・ドーピング活動は、スポーツ振興くじの助成を受けて実施いたします

申込方法： <https://powerlifting.shikuminet.jp/> より「会員ログイン」→「イベント情報」を選択し、当該大会を選択して申し込み手続きを行ってください

※本大会では、郵送による申込は受付出来ません

※出場標準記録は重要情報です。間違いがないよう慎重に入力してください。

※情報の入力間違いは本人の責任となります。

※申込後に虚偽の申請、入力ミスが判明した場合はエントリーを取消しいたします。

ですから、必ず出場選手は入力確認をしてエントリーをされてください。(出場費返金不可)

※申込後 24 時間以内に参加費の支払い手続きをされないと申し込みはキャンセルされます。

参加料： ・一般・マスターズ 10,000 円

・サブジュニア・ジュニア 8,000 円

※一般+マスターズ・ジュニア・サブジュニアのWエントリー 18,000 円

・団体戦 無料

・セコンド登録料 1名 1,000円 (何人でも可) なお、プラットフォーム付近は1名のみ。

セコンドはリストバンドを付与します。リストバンドがあることがセコンドエリア入場対象となります。セコンドリストバンドがない方は、セコンドエリア入場できません。

セコンド登録料は当日現金にて会場受付で支払いとなります。(釣銭がでないようにご協力願います)

申込締切： 2023年12月10日(日) ※参加費支払い期限：2023年12月12日(火) 19:00

※Web エントリーフォームは12月10日の 23:59 を以て受付終了とする

・郵送及び電話・FAX による申込については受理出来ません

・12月11日以降に申込階級の変更や、出場辞退等による返金の申し出は受け付けません

・領収書の取り扱いについては、「振り込み控え」又は「シクミネットの領収書」

「コンビニ支払い領収書」に代える

進行スケジュール：各階級のグループ配置は、申込締切後 JPA ホームページに掲載予定

世界選手権大会代表選手の選考： JPA 国際大会選手選考基準に基づき選考

※国際大会選考では、一般出場は、19歳以上及び59歳までの選手が選考対象となる。

国際大会では、国内M5はM4と合わせた選考となり、選ばれた場合はM4での出場となる。

物品販売及びビデオ撮影： JPA 財務委員会（下記連絡先）まで届け出をする事

〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋 98-16 財務委員会 委員長 芦崎高志

TEL：0791-43-2000 e-mail：powerlifting@japan-sports.or.jp

注意・周知事項：

- ・ JPA ノーギアルールによる個人戦及び団体戦、ラウンド制
- ・ 申込階級と大会当日の検量体重が相違した場合は失格となる
- ・ 競技エリアに選手・セコンド及び運営協力者以外の立ち入りを禁止する
- ・ 使用機材：ラック【 ONI 】, シャフト【 ONI 】（予定）
- ・ 初日・最終日、共に2面開催の予定
- ・ 事前検量用体重計は、大会会場にて金曜・土曜共に 16:00~18:00 の設置とする
- ・ 本大会への選手・役員としての参加に際し、開催期間中に発生した事故やトラブルに関して 参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会は一切の責任を負いません
- ・ 本大会の申込みにあたって取得した個人情報、本大会の運営及び国際大会選手選考の為にのみ利用する（申し込み時点で本人の同意が得られた事とみなす）
- ・ 本大会開催中に収録した写真や映像は、会場内外の上映用スクリーン、印刷物、テレビ放送 インターネット配信等の各種媒体において使用される場合がある事を了承頂きます
- ・ 会場や競技中の写真・映像を、JPA 或いは主管協会が作成する各種の PR 用媒体で利用することを、あらかじめご了承下さい
- ・ 本大会では JPA のアカウントによるライブ中継を予定しております

その他

- 1 ゴミは、必ず各自持ち帰って下さい。
- 2 別途定める J P A 規程類及び方針並びに会場のルール等の厳守をして下さい。
- 3 競技エリアには、選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。
- 4 試技中及び表彰式中の選手や被表彰者を除き、会場内での撮影、録画、録音は個人的にまたは家庭内その他 これに準ずる限られた範囲での使用に限ります。また、本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の映像を、 J P A が作成する配信、各種の P R 用ポスター、大会案内用ポスター、ホームページ等、 J P A の事業活動のために利用することがあります。
- 5 本大会の申込みにあたって取得した個人情報は、本大会の運営及び国際大会選手選考のためにのみ利用します。
- 6 タイムテーブルは、参加者数によって変動しますので、エントリーの公表と同時に提示します。
- 7 本大会の参加に際して発生した事故やトラブルは、参加者本人が自らの責任において解決するものとなります。
- 8 体調不良の場合は会場に入場することができません。
- 9 大会記録が抹消されるような事案を起こした場合には、順位繰上げや国際派遣選考の変更に係る費用等が請求されることがあります。

※大会当日の欠場報告は義務です（主管協会へ必ず連絡をする事）

大分県パワーリフティング協会 会長（津田） TEL：090-5933-6319

コロナ感染症対策ガイドライン廃止に伴う新たな健康対策方針について

(公社) 日本パワーリフティング協会
会 長 古 城 資 久

本年5月8日よりスポーツ庁政策課事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更に伴う業種別ガイドラインの廃止及び位置付けの変更に際しての事業者の取組への支援について（依頼）」により、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に位置付けられ、その結果、当協会が作成した新型コロナ感染症対策ガイドラインは同日をもって廃止されることとなりました。

今後の感染症対策等、新たな健康対策については、個人や事業者の主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねられることが基本となることが示されたことから、当協会として新たな健康対策の基本方針を下記のとおりとし、今後の全国大会等の運営指針の参考に資することとしました。

記

日本パワーリフティング協会の新たな健康対策の基本方針について

1. 発熱者および体調に問題がある選手は大会に出場辞退を検討すること。
37.5℃を超える発熱や、体調がすぐれない個人については、他者や自身の健康を害するリスクがあることから競技会出場を見合わせることを検討すること。
2. 骨折等怪我をしている選手は出場の辞退を検討すること。
パワーリフティング競技は限界重量に挑戦するスポーツであることから、ご自身の骨格や筋肉などに痛みや違和感を感じている場合においては、競技会前に医療機関を受診し、医師に出場可否の判断を仰ぐよう心掛けること。
3. 過度の減量をして大会に臨まないこと。
パワーリフティング競技はボクシングと同様の階級制スポーツであることから、1週間で5%以上の減量を行なうなどの急激な減量は、突然死などの原因となることが報告されています。減量の心身へのリスク、安全性について選手個人が十分に理解した上で、急激な減量を避けるなど、最も自分に適した減量法を選択すること。
4. 禁煙を推奨すること。大会会場となる施設は喫煙場所がないなど、禁煙を推奨している公共施設が多いことから、選手のみならず役員や観客セコンド会場来場者（セコンド・観客含む）全ての人へ禁煙を推奨すること。

「健康対策について」

参加申込に際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば掛かり付け医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。大会に参加する場合、健康管理には万全を期して自己責任で参加申込をしていただきます様、お願いします。

参加申込時 事前健康チェック

A：下記の項目（1～4）の内、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について掛かり付けの医師によく相談して下さい。掛かり付け医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい

- 1. 心臓病（心筋梗塞・狭心症・心筋症・弁膜症・不整脈等）の診断を受けている、もしくは治療中である
- 2. 突然、気を失った事（失神発作）がある
- 3. 血縁者に、いわゆる「心臓マヒ」で突然亡くなった方がいる（突然死）
- 4. 最近1年以上健康診断を受けていない

B：下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目があれば掛かり付け医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい

- 5. 血圧が高い（高血圧）
- 6. 血糖値が高い（糖尿病）
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い（高脂血症）
- 8. たばこを吸っている（喫煙）

※掛かり付け医とは、皆さんの健康や体調を管理して下さっている身近な医師です

※掛かり付け医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加等について相談しましょう

「安全に関する注意事項」

パワーリフティング競技は極限の重量を扱う為、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手・役員・スタッフ等の大会関係者全員は、この事を十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願い致します。

◇選手の注意事項

①カラー未装着に起因して落下したプレートによる怪我

⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを付けて実施する事

②スーツ類の破れによる怪我

⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底する事

③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我

⇒選手は慎重にスタートポジションを取る事、シャフトをしっかり握る事。特にスクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ怪我に繋がる恐れがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも絶対に後ろへ投げ出さない事、必ず肩に担いだままで補助員の手助けを借りて立ち上がる事

④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我

⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスを注意する事

⑤大会当日の体調不良による怪我

⇒安全を優先して棄権する勇気も必要です

◇補助員の注意事項

①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我

⇒外したプレート等はつまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かない事。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取る事

②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際に伴う怪我

⇒センター補助は選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行う事

③デッドリフトの後方転倒による怪我

⇒センター補助は選手と一緒に倒れる事を避ける為に腰を落として補助の構えを取り選手の動きをよく見る事

◇その他の注意事項

①会場設営時・撤収時

⇒プレート・ラック等の重量運搬中に、手指・足・腰等に怪我をする恐れがありますので、十分に注意して作業を行う事。大会終了後は疲れているので慌てず慎重に行う事

②見学・応援時

⇒ウォームアップ場では器具周辺から離れて見学し、足元に注意する事

③会場全体

⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項・指示事項・禁止事項に従う事

※大会期間中は傷害保険に加入しています。万一会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

※怪我とは別に気分が悪くなったり体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、大会事務局に申し出て下さい

『ドーピング防止に関する大切なお知らせと注意点』

平成27年度に続き、平成30年度において又しても男子選手のドーピング陽性事例が発生し、誠に残念なことに、大会の成績抹消・4年間の資格停止等の厳しい処分が決定しました。現在、JOC、(公財)日本スポーツ協会、JADA等の関係諸団体は、2020東京オリンピックに向け、「PLAY TRUE」のスローガンの中で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中での事案発生であったため、JPAは大変に厳しい状況に置かれております。JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発・推進に努めてきましたが、新たに、アンチ・ドーピング 規則違反者を出したことは極めて重大事と認識し、改めて、再発防止に真剣に取り組んで参ります。アンチ・ドーピング規則違反は、選手本人のみならず、周囲の選手やJPAの名誉を大きく傷つけ、社会的な信頼を失うこととなります。今後、選手一人一人においても、ドーピングは犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、「市販薬、医療用医薬品にドーピング禁止物質が含まれていることは稀ではない」と心得て、不注意によるうっかりドーピングも絶無にする心構えが必要です。ついては、アンチ・ドーピング規則違反の根絶に向けて、以下の4点を徹底していただくようお願い致します。

1. サプリメントの注意点：サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。
2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点：医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の最新版を提示し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。TUEが認められるのは、医師からの処方薬（漢方薬は除きます）のみですので、該当する方は医師と相談して、TUEの申請を検討して下さい。
3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点：薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているので、相談をしながら購入をして下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在の場合がありますので、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」を持参し、使用可能な医薬品や商品名を間違えないように、番線の注意を払って購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかりやすい一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。
 - ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、麻黄（全て競技会の時には使用禁止）
 - ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ（全て競技会の時には使用禁止）
 - ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン（常時、全て使用禁止）
 - ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸（常時、全て使用禁止）※生薬や漢方薬は、明らかな禁止物質が含まれていない場合でも、意図しない成分が混入している可能性があるため、他の治療薬を検討された方が良いでしょう。
4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて 「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の掲載場所は、「<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/about.html>」

日本薬剤師会のURLは、「Global DRO」(<https://www.globaldro.com/JP/search>)

どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。不明な点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会、スポーツファーマシスト又はJPAホームページの「問い合わせフォーム」にお問い合わせ下さい。

世界アンチ・ドーピング規定改定に伴う

18歳未満競技者親権者からの同意書の取得について

1. 本競技会は「日本アンチ・ドーピング規程」に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます(※次ページにも掲載しています)。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に（受付時ではありません）、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/>)にて確認して下さい。

2023年11月吉日

J P A公認審判員有資格者 各位

(公社)日本パワーリフティング協会
技術委員長 二宮 正晴
(公印省略)

第25回 ジャパンクラシック ベンチプレス選手権大会

陪審員・審判員ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はパワーリフティング競技への御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、御案内の通りJ P Aが主催する標記の大会が2024年1月に大分県協会の主管により開催されます。

つきましては、標記大会の陪審員・審判員の募集を致しますので、何かとご多忙とは存じますが、皆さまのご協力をお願い申し上げます。尚、九州ブロック内の各協会所属の審判員の方には、積極的なご出席をいただきますようお願い申し上げます。

御協力いただける審判員有資格者の方は、お手数ですがJ P Aホームページの「審判員・陪審員申込(<https://ws.formzu.net/fgen/S80557408/>)」

より申し込み頂きたく存じます。

御協力いただける審判員の方々に対しては、昼食及び謝礼金(3,000円)をご用意致しますので、手配の関係上必ず御連絡をいただきたくお願い申し上げます。

尚、Web環境の無い方につきましては、この書面のまま、下記の送付先まで郵送頂きたく存じます(※主管協会宛ではございません)。

敬具

第 25 回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会
陪審員・審判員 参加申込書

年 月 日

〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字東山 38-7 ベリスタ岡崎戸崎 104 号
JPA 技術委員長 二宮 正晴 e-mail:ninomiymasaharu@ozziojp

氏 名	会員番号	級	1 月 20 日	1 月 21 日	ご連絡先 住所・メールアドレス・電話番号
		<input type="checkbox"/> 国内 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	〒 e-mail TEL
		<input type="checkbox"/> (国際) 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	
		<input type="checkbox"/> 国内 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	〒 e-mail TEL
		<input type="checkbox"/> (国際) 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	

_____ 都道府県協会 所属

※出場選手、又はセコンドに就かれる場合は該当階級から外しますので、下記にご記入下さい。

kg 級 kg 級 kg 級

2023年11月吉日

パワーリフティング関係者 各位

大分県パワーリフティング協会

会長 津田 貴之

(公印省略)

第25回 ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会開催のお知らせ
及び御協賛のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、第25回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会を、2023年1月20・21日両日に大分県は別府市野口ふれあい交流センターにて開催の運びとなりました。全国各地より御来県される皆様をお迎えすべく、大分県協会を挙げて精一杯の準備・運営を行う所存でございます。

しかしながら、大会運営に御尽力頂ける志ある方の減少等により、開催準備に携わる人員の確保及び運営資金の確保に苦心しているのが現状であります。

つきましては、本大会が無事に開催できますように、ここに御協賛を賜りたくお願い申し上げます次第であります。皆さまに対し大変恐縮な申し出ではございますが、温かいご支援・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

YouTubeのライブ配信内での広告映像を流し、大会後のアーカイブ映像でも広告が流れます。

(昨年度同大会平均再生回数：12,000回)

敬具

プログラム協賛広告サイズと料金は下記の通りです

プログラムA4版サイズ	サイズ(縦×横)	料金
1ページ	265mm×180mm	30,000円
1/2ページ	130mm×180mm	15,000円
個人協賛	氏名記載	3,000円

◇原稿送付先◇

郵送先：〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上 3735-1

大分県パワーリフティング協会会長 津田 貴之 宛

携帯：090-5933-6319

メールアドレス：oitaken.kyokai@gmail.com

※メールでデータを送付する際は上記のアドレスへお願いします

◇掲載料振込先：主管都道府県協会の入金口座

◆振込先名義 大分県パワーリフティング協会 会長 津田貴之

◆銀行名：ゆうちょ銀行 店名：七二八(読み：ナナニハチ) 預金種目：普通預金 口座番号：2681938

◆ゆうちょ銀行同士の場合 記号番号：17280 番号：26819381